

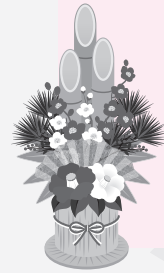
## 新春メッセージ



長岡市長  
磯田 達伸

明けましておめでとうございます。  
2026年、長岡市は市制施行120周年を迎えます。また、1月13日に与板地域の交流拠点施設「いこいね☆よいた」、5月に新たな戦災資料館が開館、秋にはミライエ長岡がフルオープンするなど、盛りだくさんの1年です。日本は今、人口減少や少子高齢化、デジタル化への対応など、歴史的な転換期にあります。安心して暮らせる活気あるまちを築くため、4月から始まる新しい総合計画の下、従来の発想にとられない取り組みや行財政改革を果敢に進め「選ばれるまち長岡」を目指してまいります。

新しい年が市民のみなさまにとって希望に満ちた1年となりますよう、心より祈念申し上げます。一緒に力を合わせて長岡の明るい未来を創っていきましょう。



## 枝豆はザルに山盛りスタイルが定番



大人も子どもも、とにかく枝豆をすごい量で食べる。田んぼのあぜなど隙あらば枝豆を植える。家族や知り合いで消費するから新潟県は作付面積日本一なのに出荷量は少ない。

## 花火が終わると夏が終わる



長岡花火は市民にとって年間で一番最大のイベント。花火を中心に1年が回っている感覚すらある。

## タイヤ替えた？が冬のあいさつの定番



雪が降るからスタッドレス必須。毎年冬が来る前に交換するが、みんなはいつ頃タイヤを替えるか実は気になる。

## 赤飯は茶色が当たり前



長岡といえばしょうゆ味の茶色い赤飯。赤い赤飯だとがっかりしてしまう。

## 新春企画

### 冬の天気はくもり=晴れ



日本海特有の気候で毎日どんよりした空だから、つかの間の晴れの日が幸せに感じる。

### みんな「があ」「があ」言っている



長岡弁はなんでも語尾に「があ」とつけるのが特徴。県外から来た人にビックリされる。

### ラーメン愛がすごい



県外にもファンが多い「生姜醤油ラーメン」が有名な長岡は、ラーメンにうるさい人が多い。ラーメンネタで世代を問わず盛り上がり、おのおの推しのラーメン屋がある。

### 県外に出ると長岡の米ロスになる



中高生は県外へ修学旅行した時に、初めて地元の米のおいしさに気付いて衝撃を受ける。

### 学校の冬の体育はスキー授業(学校でスキーがうまいとヒーロー)



長岡ではスキー授業を行う学校も多い。市営スキー場や市外のスキー場へバスで行くが、スキーがうまいと一気にクラスのヒーローになれる。

## 小学生で米作りを学ぶ



小学校で米作りを学ぶ「田んぼ教室」がある長岡。田植えから稲刈りまで体験するので、お米愛がすごい。

## NEXT

新稲 ずなさんの1コマ漫画は他にも市が運営する移住定住ポータルサイト内の「長岡ってどんなところ」に掲載中。次ページではポータルサイトの人気のコンテンツ「移住情報ブログ」を紹介!

### 漫画の作者

#### 新稲 ずなさん (ペンネーム)

東京都目黒区出身。2015年に夫の出身地である長岡へ移住。自身の体験をもとに都会とのカルチャーギャップを4コマ漫画にまとめた同人誌「ちほうとしぐらし! 2021」や移住後にハマった市内の名物看板「松田ペット」の写真集を出版。

